

広報 えりも

Public Relations Erimo

1

月 2026
号 No. 1046



えりも町キャラクター
ウインディーくん

謹
賀
新
年



令和7年11月29日、郷土資料館で毎年恒例の「年縄作り」が行われました。本町から参加した木戸さん親子は、郷土資料館北緯42度の会の会員に教えてもらいながら、去年より難しい「ごぼうの年縄」づくりに挑戦。完成させた年縄を手に「お正月に飾るのが楽しみ」と笑顔でした。

新年を迎えて

新年を迎えるにあたり謹んでごあいさつを申し上げます

皆様におかれましては、穏やかな新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げますとともに、日頃から町政執行に對しまして、ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

私は、昨年5月に行われた町長選挙を経て、3期目となる町政の舵取を担わせていただくこととなりました。町の発展のために様々な課題に真摯に向き合い、今後においても町内産業の活性化、子どもと高齢者にやさしいまちづくりを推進するため、全力で取り組んで参る所存です。

さて、昨年を振り返りますと、コロナ禍やロシアによるウクライナ侵攻を発端とした世界的なインフレによる物価の高騰は収束せず、国内においては、天候不順等による米不足など私たちの日常生活に影響を与える出来事が続きました。そのような中で、夏の参議院選挙の結果を受け石破内閣が退陣、その後高市内閣が発足し、政策への期待から日経平均株価が歴史上初めて5万円を突破しました。株価は景気の指標となるものではありませんが、私たちの

生活にどう影響を及ぼすのか注視する必要があります。

一方で町内に目を向けますと、主要産業である漁業においては、昆布漁は日数、価格ともに比較的良好で、えりもの夏も暑い日が続きました。そのような中で開催した「えりもの灯台まつり」には多くの方に足を運んでいただき、様々な催しと50回を記念する花火大会を楽しんでいただきました。また、秋に開催した「海と山の幸フェスティバル」では、秋サケ漁が思わしくありませんが、町内の秋サケ定置漁業者のご厚志により、2年ぶりにサケのつかみ捕りを実施することができました。町の観光事業にご協力いただき、えりもの魅力を発信するため尽力してくださる全ての方々に感謝を申し上げる次第です。

また、昨年は国内外において自然災害が頻発しました。当町においても9月の豪雨により家屋の浸水や流木等の被害を受け、11月には強風により家屋等に被害が及ぶなどの災害が発生し、12月には青森県東方沖を震源とする大きな地震と、その後に発生した暴風雪では町全域が長時間停電したため、多くの方が不安な思いで過ごされたかと思えます。これらの災害、その他の自

然の驚異への備えや地域の安心と安全を守るために必要な対策を積極的に図って参ります。

迎えました新年の干支は「午」ですが、午年はエネルギーで前進する力に満ちた年とされており、変化や挑戦、過去の努力が実を結ぶ時期とも言われているそうです。町の事業においては、先ほど申し上げた観光事業、防災関連事業のほか、地域住民が安心して暮らせる福祉の充実、そして令和9年度に予定している認定こども園の開設、小学校の統合など、教育環境の整備を着実に進めていきたいと思っています。

結びとなりますが、新年が皆様にとって健康で笑顔に満ちた充実した年になりますように、また町の産業が実り多きものとなりますよう心より祈念し、新年のごあいさつとさせていただきます。



えりも町長 大西 正紀

秋の叙勲 瑞宝単光章（消防功労）

元日高東部消防組合
えりも町消防団団長

川崎 勝さん (71)

大和の川崎勝さんが、令和7年秋の叙勲で瑞宝単光章（消防功労）を受章されました。

川崎さんは建設業代表取締役に従事する傍ら、昭和57年6月にえりも町消防団に入団し、平成28年4月に副団長、令和2年4月からは団長を歴任され、令和6年に退団するまでの41年10



受章された川崎さん(中央)

か月の長きにわたり、町民の生命と財産、安全と安心を守るため活動されました。

12月10日に役場応接室で伝達式が行われ、高見芳彦日高振興局長から勲章と勲記が手渡されました。伝達式には、大西町長、泉副町長、日高東部消防組合向井道一消防長、えりも町消防団根井博文副団長、高田拓也えりも支署長らが同席し、川崎さんの長年にわたる消防団活動をたたえました。

川崎さんは「火災対応のほか暴風による被害対応が多かったことが記憶に残る。在任中の思い出は、昭和63年に全道消防操法訓練大会・小型ポンプ操法で優勝し、全国大会に出場できたこと」「近年は、若者の消防団員が減少している。団員は地域・社会の貢献者であるので、ぜひ入団を検討してほしい」と話しました。

全道大会出場壮行会 大会での健闘誓う

はまなす国体記念第34回ふかがわカップ全道小学生バレーボール優勝大会の出場を決めた、えりも岬ウインディーズバレーボール少年団（銅谷虎二監督）の壮行会が、11月20日、役場集団指導室で開催されました。

キャプテンの宮崎玲奈さん（えりも岬小6年）が「初戦から強豪チームが相手となりますが臆すること



なく、一つ一つのプレーを大切に1点でも多く得点を重ねられるよう頑張ります」と力強く決意表明しました。

えりも岬ウインディーズは小学2年生が3人、3・4・5年生が各1人、6年生が2人の8人で低学年選手も多いですが、泉副町長は「2年生のみなさんは一つ一つ自分のできることをやってくれれば先輩がつなげてくれます」と激励しました。また、チームの雰囲気聞かれた飯田琴音さん（えりも岬小6年）は「みんな仲良しでキャプテンもしっかり指示してくれる良いチームなので頑張ります」と話し、大会での健闘を誓いました。

川上教育長は「少ない人数で全道大会出場を勝ち取ったことはすばらしい。2年生のみなさんは上の学年の選手が相手となるが、他のチームでは経験できないこととプラスにとらえ頑張ってください」と激励しました。

11月22日から深川市で行われた大会では予選敗退となりましたが、優勝チームとなった下音更ウイングス相手に大健闘しました。

行政報告

12月17日に開かれた定例町議会で、町長と教育長が行った行政報告を要約して掲載します。

一般行政報告

冬期生活支援事業給付金

灯油価格の高騰に伴い暖房経費が著しく増加する冬期間における支援策として、高齢者世帯やひとり親世帯などを対象とした「冬期生活支援事業給付金（福祉灯油）」について、本年度においても申請受付を開始いたしました。本事業は来年1月30日までを申請期限とし、市町村民税非課税などの要件を満たした場合、1世帯当たり1万円を指定された口座に振り込む方法で支給いたします。なお、本事業は、北海道からの補助金の一部特定財源となっておりません。

第44回えりも海と山の幸フェスティバル

第44回えりも海と山の幸フェスティバルが、10月5日にスポーツ公園で開催され、町内外から訪れた約3800人に秋の1日を楽しんでいただきました。

今年も秋サケ漁が思わしくないなか、町内の秋サケ定置漁業者のご厚志により、2年振りに「サケつかみ捕り」を実施することができました。また、昨年に引き続きオオズワイガニのPRも兼ねて、小学生以下を対象に「オオズワイガニチャレンジ」を開催し、ともに盛況を得ることができました。また、会場では、漁協女性部のサケ鍋や自衛隊襟裳分屯基地によるカレーうどんの無料提供、えりも産の魚介類や豚肉など特産品の販売、町内の小中高生によるダンスやえりも高校生による駒踊りの披露、町民吹奏楽団と中学校吹奏楽部の合同演奏、自衛隊車両等の展示、早期警戒管制機E2-Cの飛行展示などが行われました。

本フェスティバルに協賛、後援いただいた関係機関をはじめ、関係団体の皆様に感謝を申し上げる次第であります。

緑化事業

えりも岬の緑を守る会主催の「えりもイキイキ森林づくり事業育樹祭」が、10月27日に、百人浜の旧レストハウス前の国有林内で開催されました。当日は、来賓の北海道森林管理局計画保全部長やセブニーイレブン記念財団評議員をはじめ、町内外の115人の方に参加いただき、高さ5mほどに育ったクロマツの林1110㎡で、枝落とし作業を行いました。今後も、関係機関と連携し、緑化活動を継続していくとともに、様々な機会を通して、次の世代へ緑化の歴史を受け継いでいきたいと考えております。



▲10月27日イキイキ森林づくり事業育樹祭

マツカワの稚魚放流

今年度から数年は、北海道栽培漁業伊達センターの取水工事が行われるため、種苗生産を瀬棚センターで行い、中間育成を全数えりもセンターで行うこととなりましたが、各施設における収容量の関係上、100万尾の生産は難しいことから、50mmの小型種苗を50万尾生産する計画に変更となりました。

7月1日から7月29日の間に稚魚78万尾をえりもセンターに搬入し、中間育成を行い、形態異常や白化個体を除去した後に各地域協議会に出荷しました。8月26日から9月9日にかけて、日高管内の10か所に放流し、そのうち町内では、えりも港と庶野漁港から合計6万4千尾を放流いたしました。

来年度においても、計画どおり放流が実施できるよう、関係機関と連携し準備していききたいと考えております。

教育行政報告

— 学校教育

町総合教育会議の開催

町長の主宰による総合教育会議が12月3日に開催されました。

本会議は、教育を行うための諸条件の整備や地域の実情に応じた教育の振興を図ることを主な目的として、重点的な教育施策について町長と教育委員が懇談するものです。

今回の会議では、今後の児童生徒数の推移やえりも高校の存続についてなど、小中高の現状を意見交換したところです。

教育委員・地域学校推進委員の合同学校訪問

両委員による小中高の学校訪問が10月14日から実施され、11月18日までを終了することができました。

訪問では、全ての学年の授業参観をはじめ、校長や教頭、教務主任等からの説明を受け、参観の感想を述べるとともに、学校の様子について意見交換を図りました。

11月いじめ調査結果と対応

本年度2回目の調査を11月に実施しました。

児童生徒のアンケートでは「嫌な思いをしたことがあるか」では小学生28人、中学生7人、高校生6人で、「今も嫌な思いをしているか」では小学生13人、中学生3人、高校生4人が「ある」と回答しました。

昨年度と比較すると小中は約半減したものの高校は微増していることから、今後も引き続き、各学校では教育相談や日常の観察を継続的にを行い、家庭との連携を深めながら、一層きめ細かな対応を心がけて進めてまいります。なお、児童生徒が「ある」と回答した家庭には、認知の有無に関わらず、状況を説明し共有を図っております。

また、11年目となる小学3年生以上の全児童生徒による標語作成をはじめ、日高管内メッセージコンクールへ応募するとともに、中学生においては、いじめ撲滅集会での人権擁護委員の皆さんの呼びかけなどをおして、中学校と高校の生徒会が「いじめ撲滅week」を計画・実施するなど、意識の高揚を図りました。

各種コンクール等の結果

当町の児童が「税に関する絵はがきコンクール」「北海道歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」「ひだか馬の絵コンテスト」で、すばらしい作品を制作し表彰されました。

中高一貫教育の推進

本年度も中学3年生と高校生の「進路別ガイダンス」や高校教員による「中学生面談」など、中高の連携を図る教育活動が計画どおり実施されました。また、検定についても進められ、児童生徒の挑戦の姿が見られました。

各校の公開研究会

(1)教育向上推進委員会A公開（兼えりも小公開研究会）

本委員会のA公開は、町内の全ての先生方が集まって実施されるものですが、町の研究指定校に指定されているえりも小学校で、10月30日に先生方61人が参加し開催されました。

公開授業は、2年・3年・6年の

国語が公開され、2年生は「ないた赤おに」の単元で、話のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読し、心に残ったことを紹介、3年生は「世界の人につたわるように／くらしと絵文字」の単元で、自分の考え方を伝えたり比較したり思ったことを発表、6年生は「きつねの窓」の単元で、物語などの全体像を想像し、自身の考えをまとめることなど、それぞれの単元に応じて、クロムブックを有効に用いながら、学んでいました。

(2)教育向上推進委員会B公開1（兼えりも高校公開研究会）

本B公開は、各学校から1人以上の先生方が集まって実施されるもので、10月22日にえりも高校に29人が参加し開催されました。

公開授業では、2年の保健体育が公開され、大気汚染の主な原因と種類を理解しながら、健康を守るための行動や社会的対策など、グループで話し合い、それぞれ発表していただきました。

(3)教育向上推進委員会B公開2（兼えりも中学校公開研究会）

11月27日、えりも中学校で町内の先生方22人が参加し開催されました。



▲11月30日 子ども科学工作教室

子ども科学工作教室

11月30日に、町内外から82人の小中学生と保護者が参加して開催しました。

この教室は、日本物理学会北海道支部会員等で組織する「ゆめ科学ネット」が、子どもたちに実験や工作を通じて科学に興味をもってもらうことを目的に全道各地で行っているもので、好評だった昨年度に引き続き当町での開催になります。

会場の町民体育館には、熱気球の仕組など、普段体験できない実験が数多く紹介され、会場に集まった幼児や小学生は、大いに興味をもちながら科学について学びました。

社会教育

芸術文化事業

(1)文化祭

文化協会主催の第55回文化祭が、福祉センターで開催されました。

作品展示会は10月18日から24日まで行われ、10団体10個人から607点の作品を展示し、期間中350人の方が会場を訪れました。また、芸能発表会は10月26日に行われ、町内の文化サークル6団体と1個人の79人が出演し、会場に集まった150人の皆さんに披露しました。

(2)芸術文化鑑賞会

文化協会と教育委員会は10月16日と17日の2日間、ワールドサーカス神技えりも公演を開催し、一般公演で町内外から250人、小中学校公演で300人が鑑賞しました。

この芸術文化鑑賞会は毎年、落語や和太鼓、三味線など様々なジャンルの音楽や芸能を企画していました。今年度は当町では初めてとなる中国雑技団によるパフォーマンスを行いました。

来場された皆さんは、椅子倒立芸や変面など中国本場の技に深く感動し、大きな拍手を送っていました。

えりも小学校プール

本プールは5月1日から10月31日まで開館し、学校開放事業では1197人、幼稚園を含む学校授業では876人、合計2073人の利用となりました。

日高地区PTA研究大会

日高地区PTA連合会は、11月8日に令和7年度日高地区PTA研究大会をえりも中学校で行い、開催地を代表して大西町長より歓迎の挨拶を述べました。

講演では日本パーソナルコミュニケーション協会認定講師の川口美穂子さんが、思春期・反抗期の子育て基本のキと題して、年齢別に子どもの脳の発達段階に沿った子育てについて、分かりやすく話されました。

この研究大会は、毎年管内7町からPTA関係者が一堂に会して行われる研修会で、今年度は当町のPTA連合会が主管となり、えりも小学校PTAを中心に町内各小中学校のPTAと連携して企画及び運営を行ったところです。

(3)日高管内道民芸術祭

北海道文化団体協議会では毎年5月から翌2月までの間、管内3町で日高管内道民芸術祭を開催しています。今年度は、新冠町で開催された吹奏楽祭にえりも町民吹奏楽団、新ひだか町で開催された合唱祭にしお風コーラス、そして様似町で開催された芸能発表大会にはダンスサークルE-Heartsと中山流民俗舞踊木の実会の皆さんが出演しました。



▲10月26日芸能発表会

▼10月16日芸術文化鑑賞会



生涯学習講演会

生涯学習推進協議会は10月12日に、北海道テレビ放送の人気番組「水曜どうでしょう」のディレクター藤村忠寿さんと嬉野雅道さんを講師に講演会を開催し、町内外から100人の方が来場しました。講演で藤村さんは、番組づくりやタレントを起用するとき大切にしていることを話されるなど、その内容に来場した皆さんは熱心に耳を傾けていました。

NHK公開番組

11月16日に、NHK室蘭放送局との共催でおかあさんといっしょ宅配便「フアンターネ！小劇場」を町民体育館で開催し、「フアンターネ！」の仲間たちと歌のおねえさんが素敵なステージを披露してくれました。午前と午後の2回行われた公演では、町内外から350人の方が来場し、ステージを元氣いっぱい楽しんで、会場は多くの笑顔であふれていました。今回の公演に際して、企画してくださったNHK室蘭放送局並びに株式会社NHKエンタープライズ北海道支社の関係者の皆様に対し、深く感謝申し上げます。

地区別町政懇談会を開催します

☎企画課広報係 ☎01466-2-4612

町が行っている事業の説明や、町民皆様からの意見や要望について話し合う地区別町政懇談会を次の日程で開催します。皆様のご参加をお待ちしております。

開催日	地区	会場	実施時間
1月26日 (月)	本町・新浜	福祉センター	10:00～11:00
	庶野	庶野生活館	13:30～14:30
	目黒	目黒生活館	15:00～16:00
1月27日 (火)	歌別・上歌別	歌別生活館	10:00～11:00
	大和・和里	大和共同作業所	14:00～15:00
	西えりも	西えりも生活館	15:30～16:30
1月28日 (水)	近浦・笛舞	笛舞ふれあい館	10:00～11:00
	東洋	東洋生活館	14:00～15:00
	えりも岬	林業総合センター	15:30～16:30

外国人就労者の町営住宅への 入居募集について

えりも町では、労働者人口の減少に伴い外国人を雇用する事業者が増加傾向にある一方、外国人就労者の住宅の確保に苦慮している事業者が増加している傾向にあります。

この課題に対応するため、町営住宅の空き家を有効活用し、外国人就労者向けの住宅として提供することとなりましたので、次のとおり入居を希望する事業者を募集します。



町営住宅は、内見することができますので、希望される場合は役場建設水道課までお問い合わせください。

☎建設水道課 建築管財係
☎(代表)01466-2-2111
(直通)01466-2-2114

募集する用途等

募集する用途等は次のとおりです。指定する用途以外の使い方はできませんので、あらかじめご承知おきください。

▽用途

外国人就労者向けの住宅

▽契約者（事業者）

えりも町内に事務所があり、外国人を雇用している事業者
※入居に関する契約等の手続きは、事業者と交わします

▽入居者

町内の事業者者に雇用されている在留資格を有する外国人

▽入居期間

入居許可日から最長3年間
※町長が必要と認めた場合は更新することができま

※地震や津波等の災害時の対応、ゴミ出し等の生活習慣の啓発、入居者に関するトラブルへの対応は、事業者の責任で行っていただきますが、トラブル等を解決できない際は、契約を解除する場合もあります。

応募資格

本募集に応募する資格を有する事業者は、現状で外国人就労者の住宅の確保に困っていることと、次の項目を全て満たすことが条件となります。

- 外国人を雇用している事業者または、今後外国人を雇用する予定がある事業者であること
- 町内に事務所を有すること
- 町税等に滞納がないこと
- 暴力団関係事業者等ではないこと
- 過去に本事業に関する契約を解除されたことがないこと



募集住宅

▽対象住宅の概要は次のとおりです。

住宅名	戸数	建築年	月額使用料（一律）
歌別町営住宅3号室 （字歌別252番地）	1戸	昭和58年	45,000円
	間取り	入居人数	敷金（一律）
	3LDK	最大3人	90,000円

- ・使用料は、事業者及び外国人の所得による増減はありません。
- ・入居時に敷金として、使用料の2か月分の納付が必要です。
- ・連帯保証人は1人以上、使用料の1年分と町営住宅の修繕費用を負担することができ、えりも町民（世帯主又は事業主）で町税等の滞納がないことが条件です。
- ・同居の条件として、同じ事業者に雇用されている同国籍、同性に限り同居することが可能ですが、入居する町営住宅の間取りによって入居人数が異なります。今回の住宅は、3LDKのため最大3人までの同居が可能です。
- ・契約期間中は、入居者人数の最大人数内での増減は可能ですが、一時帰国や在留期間満了等で入居者が不在になった場合でも、事業者からの契約解除の申し出がない限り使用料の負担が発生します。

申請方法

▽提出書類

募集期間内に次の書類を各1部ずつ提出してください。

- ①申込書（申込書は、役場2階建設水道課にあります）

②入居させる外国人のパスポートと在留カードの写し、住民票※入居させる外国人が決まっている場合は、予定人数、入居予定時期等、現時点で分かる範囲で申込書に記載してください。後日、入居者が決まった場合、パスポートと在留カードの写し、住民票を添付資料として提出してください。

▽募集期間

令和8年1月6日(火)から3月19日(木)まで※先着順
受付時間…午前9時から午後5時まで（土日祝日を除く）

▽提出方法

役場建設水道課建築管財係に直接持参してください。
幌泉郡えりも町字本町206番地えりも町役場建設水道課（2階）建築管財係

- ・町営住宅には、浴槽用の風呂釜は設置していますが、それ以外のボイラーやガスコンロ、照明器具、家具などは事業者でご用意ください。



地域の身近な相談相手～民生委員・児童委員～

民生委員、児童委員として、次の方々が厚生労働大臣から12月1日付けで委嘱を受けましたのでお知らせします。ご家族のことや地域の問題がありましたら、お気軽にご相談ください。

氏名	担当地区
小笠原 登 子	近浦・笛舞
沼 舘 信 夫	大和・和里・西えりも第3
木 下 泉	西えりも第1・2
荒 木 穰	本町・中央・住吉・沢町・旭ヶ丘・新栄
東海林 弘	柏台・高見・みどり
運 上 英 昭	あけぼの・新浜
高 橋 良 司	歌別
富 野 三 仁	東洋
南 條 覚	えりも岬
金 澤 富士雄	庶野
高 田 香奈江	目黒
中 村 幸 子	主任児童委員（町内全域）
二本柳 和 代	主任児童委員（町内全域）

☎町民生活課社会係 ☎ 01466-2-4621

浦河税務署からのお知らせ
確定申告会場開設期間等について

税務署の確定申告会場は、令和8年2月16日(月)から開設します。1月5日(月)から2月13日(金)までの間は、確定申告会場は開設されておりませんので、対応できる人数に限りががあります。

浦河税務署窓口での相談を希望される方は、事前予約が必要です。事前予約をしていない方の申告相談は、受け付けておりません。事前予約は、LINEによるオンライン事前予約または電話にてお受けします。電話でのお問合せが多くなる時期ですので、是非、オンライン事前予約をご利用ください。

LINE 公式アカウント▶



☎浦河税務署
☎ 0146-22-4131

なお、申告書等の作成に当たっては、次回以降の申告をスムーズに行っていただくため、マイナンバーカードを利用したスマホ申告をご案内しています。マイナンバーカードを利用したスマホ申告を行うためには、マイナンバーカードのほか、カード発行時に設定したパスワード(利用者証明用電子証明書及び署名用電子証明書)が必要となりますので、事前に確認をお願いします。
※マイナンバーカード及び電子証明書の有効期限にご注意ください。



10/25
えりも岬
小学校



11/1
中央
保育所



11/16
庶野
小学校



10/25
えりも岬
保育所



小学校と保育所の発表会が行われました。
児童・園児たちが練習を積み重ねた合唱や器楽、劇・遊戯などを披露。小学校では体育や英語などの学習に取り組んだ成果も発表しました。



11/15
笛舞
小学校



11/15
庶野
保育所



12/7
えりも
小学校



令和8年えりも町消防出初式

☎消防えりも支署 ☎ 01466-2-2038

令和8年えりも町消防出初式を開催します。えりも消防署前で屋外式典を実施後、市中分列行進を行いますので、町民皆様のご観覧をお待ちしております。分列行進中は交通規制などでご迷惑をお掛けしますが、観覧マナーに配慮されますよう、ご理解とご協力をお願いします。

◆開催日◆

令和8年1月5日(月)



◆市中分列行進について◆

時間：9時45分～10時15分(予定)

経路：えりも消防署からスタートし、本町駐在所前、福祉センター前、役場前の町道、日高信金・生協前の国道など公共施設前の主要道路を経路とします。

えりも町郷土資料館講演会

令和8年

1/16(金)

18:30-20:00

ヒグマ を知ろう



ヒグマの生態を学び、ヒグマと共生する社会について考えましょう



さとう よしかず
■講師 佐藤 喜和 氏 酪農学園大学教授

■プロフィール

東京生まれ。博士(農学)。北海道大学農学部卒業。東京大学大学院農学生命科学研究科博士課程修了。日本大学生物資源科学部などを経て2024年より酪農学園大学農食環境学群環境共生学類・教授。ヒグマの生態研究を専門とし、人とクマとの間の問題解決を目指して政策提言や普及啓発などの活動も行う。環境省クマ類保護管理検討会・委員、北海道ヒグマ保護管理検討会・座長、知床世界自然遺産地域科学委員会ヒグマWG・座長などを務める。主著書に「アーバン・ベアーとなりのヒグマと向きあうー」(東京大学出版会)がある。

日時：令和8年1月16日(金)
18:30～20:00(開場18:00)

会場：えりも町福祉センター
2階大会議室
(幌泉郡えりも町字本町357)

対象：一般 参加費：無料

主催：えりも町教育委員会
担当：社会教育課文化財係

申込方法：

①オンライン申込(QRコードを読取)



②電話申込
(郷土資料館：01466-2-2410)

※申込なしの参加も可能です

えりも町郷土資料館ほろいずみ・水産の館

Erimo Town Museum

〒058-0203 北海道幌泉郡えりも町字新浜207番地

TEL：01466-2-2410 FAX：01466-4-7966

開館時間：9：00～17：00(最終入館 16：30)

休館日：毎週火曜日、祝日の翌日、年末年始12/30-1/5

最新のイベント情報はこちら！



HP



Blog



X

QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

参加者募集！

令和7年度
町民スポーツ大会

町民ボッチャ大会

令和8年1月26日(月)

19時～21時

町民体育館

申込受付期間

令和8年1月13日(火)から20日(火)まで

ボッチャはすべての垣根を越えて、誰でもできるスポーツ

ボッチャはヨーロッパ生まれの「パラリンピック正式種目」であり、年齢、性別、障がいのあるなしにかかわらず、すべての人が一緒に競い合えるスポーツです！

●参加対象

えりも町内に在住する高校生以上の方

●競技規則

公式ボッチャルールを適用

●チーム編成

1チームの登録人数は、3人以上6人まで
男女混合もOK

●申込先

各地区のスポーツ指導員または
町民体育館へお申し込みください

【誓約事項】

大会中の事故等については、応急処置、傷害保険によるものを除き、主催者は一切の責任を負いません

☎町民体育館 ☎ 01466-2-4628



「ファンターネ！小劇場」 がえりも町にやってきた

11月16日、NHK室蘭放送局と町教育委員会共催の、おかあさんといっしょ宅配便「ファンターネ！小劇場」が町民体育館で開催され、午前と午後の2回公演に、町内外から350人が訪れました。「ファンターネ！」の仲間たちと、うたのおねえさんが繰り広げる歌と踊りのステージに、子どもたちは元気に踊るなど楽しんでいました。

北海道産業貢献賞受賞

株式会社マルデンの傳法貴司社長が、令和7年度北海道産業貢献賞（商工鉦業功労者）を受賞し、11月18日、札幌市で贈呈式が行われました。傳法社長は平成16年から代表取締役社長を務め、昔ながらの製法で作る「銀聖鮭山漬」などの商品を手がける一方、新製品開発にも積極的に取り組まれています。また、地域での安定した就労の機会を提供するなど、企業活動を通して北海道の産業経済の発展に寄与してきました。傳法社長は「今後も会社の発展と従業員の生活安定、さらに地元の水産製造業振興に尽力します」と話しました。



「体験の風をおこそう」 子ども科学工作教室

11月30日、昨年度に引き続き子ども科学工作教室がえりも町で開催され、町民体育館に町内外から親子連れなど82人が来場しました。主催するゆめ科学ネット（札幌市）メンバーのほか、えりも高校生もボランティアで運営に参加。会場では静電気で物を浮遊させたり、ダンボールで空気砲を飛ばしたりするなど、子どもたちは楽しみなが科学について学びました。



地域間の交流を図る 町民ミニバレーボール大会

スポーツを通じて町民の健康増進と地域間の交流を図ろうと「町民ミニバレーボール大会」が11月25日、町民体育館で開催されました。男子の部には4チームが参加し、高校生による「キセキ」が優勝。男女混合の部には5チームが参加し「もりちゃんズ」が優勝しました。会場では、繰り広げられるファインプレーや珍プレーに大きな歓声が飛び交い、参加者は親睦を深めました。

統計功労者へ感謝状

統計調査に長年従事している本町の芳賀寿子さんへ、北海道知事から感謝状が贈られました。11月25日、役場で伝達式が行われ、日高振興局の柏木邦子地域創生部長から伝達されました。芳賀さんは平成17年に国勢調査に従事して以来、20年間にわたり各種統計調査に貢献され、柏木部長は「国勢調査は住民登録とは異なる数値で、市町村の政策の基礎となる大切なデータ。現場で支えてくださっている調査員のおかげです」と感謝を述べました。



庶野小で水産学習

12月5日、庶野小学校の5・6年生11人が、水産学習で地元でとれた毛つぶの唐揚げを作りました。えりも漁協庶野女性部（長内里加部長）の3人が指導にあたり、殻から実を取り出して臭みを取るため塩もみと水洗いを繰り返し行い、水の冷たさに耐えながら下処理しました。圧力鍋で茹でている待ち時間には、長内部長から、つぶ貝の栄養について、役場産業振興課芳賀恒介専門技師から、つぶの種類や漁獲量・つぶ簗を使った漁法などについて講話がされました。その後、茹であがった毛つぶに味付けし、油で揚げて試食しました。児童からは「最初は簡単だと思っていたが殻から取り出すのが難しかった」「つぶの鮮度を保つための漁師さんの努力を知れた」「時間がかかって大変だったけど美味しくできて良かった」などの感想が出されました。商品価値が低いとされる毛つぶですが、芳賀専門技師は「安いつぶでも丁寧にごしらえをしたら美味しくなる。えりも町には美味しい水産物がもつとあることを知ってほしい」と話しました。



企業の貢献活動に感謝状

町は教育環境整備を実施した2社に感謝状を贈呈しました。坂田組土建（坂田成哉社長）はえりも小学校走り幅跳び場の整備、池田建設（様似町・池田厚志社長）は庶野小学校とえりも岬小学校の敷地整備などを実施し、学校施設環境の向上に貢献いただきました。11月28日、役場で行われた贈呈式には、坂田社長、池田建設の池田尚登会長、富川光工事部主任が出席し、大西町長から感謝状が贈られました。

1月の保健メモ

14日(水)・28日(水)

浦河ひがし町診療所巡回診療(要予約)

【時間】 14時～15時

【場所】 保健センター

【予約】 電話予約 ☎0146-22-7800
(浦河ひがし町診療所)

※次回2月13日、25日予定

15日(木)・29日(木) 予防接種(要予約)

【種類】

2種混合、麻しん風しん(2期)、日本脳炎(1期・2期・特例)、子宮頸がん

【時間】 15時～16時

【場所】 町立国保診療所

【予約】 母子モによるオンライン予約

※次回2月12日、26日予定

21日(水) 予防接種(要予約)

【種類】

肺炎球菌、B型肝炎、5種混合、BCG、ロタ、麻しん風しん(1期)、水痘

【時間】 13時50分～14時30分

【場所】 町立国保診療所

【予約】 母子モによるオンライン予約

※次回2月18日予定(場所：保健センター)

2月

5日(木) 献血

【時間】 13時30分～16時30分

【場所】 役場正面玄関ホール

※状況により中止となる場合があります

18日(水) 乳幼児健診(個別通知)

【時間】 9時～14時30分

【場所】 保健センター



妊娠から出産、子育てまでをフルサポート

予防接種などの保健事業や、母子手帳交付の予約はえりも子育てアプリ『母子モ』で受け付けています。

＼ 母子モ(ボンモ)で検索! /

母子モ

検索



◆ 町外で予防接種ができる医療機関

○ 浦河赤十字病院 ☎ 0146-22-5111

小児科(子宮頸がんは産婦人科)へ電話予約してください。

【種類】ロタ、肺炎球菌、B型肝炎、5種混合、麻しん風しん、水痘、子宮頸がん、日本脳炎、2種混合

◆ 各種助成について

○ おたふくかぜの任意の予防接種は、えりも町国保診療所、浦河赤十字病院で受けることができます。町で半額を助成しています。助成券を発行していますので接種前に役場保健福祉課へお越しください。

日高地方精神保健協会では、こころの健康の保持を目的に、次のとおりセミナーを開催します。

講演 いきいき暮らすために大切なこと
～地域医からのアドバイス

講師 / 中塚尚子氏

むかわ町穂別診療所副所長

総合診療医。元立教大学教員。趣味は恐竜と野球観戦。

「香山リカ」の筆名で執筆活動も。

令和8年 1月18日(日)
10:00～11:30

新ひだか町公民館2階大集会室

申込先 ☒ shizunaiho.kenko1@pref.hokkaido.lg.jp

☎ 日高地方精神保健協会事務局1(浦河保健所)健康推進課 ☎ 0146-22-3071

☎ 日高地方精神保健協会事務局2(静内保健所)健康推進課 ☎ 0146-42-0251

メールにより1月14日(水)まで、団体名・代表者名・受講者名・連絡先を記載してお申し込みください。

定員
100人

参加費
無料

こころの健康セミナー
いきいき暮らすために大切なこと

えりも町からの除雪に関するお願い

町では、降雪時の安全で円滑な道路交通を確保するために、町道の除雪作業を実施しております。(国道は北海道開発局浦河道路事務所、道道は室蘭建設管理部浦河出張所で除雪を実施)

しかし、皆さまからの要望のすべてにお答えできず、どうしても地域ぐるみの参加と協力が必要となります。除雪作業を迅速かつ適切に実施するため、特に次の点について、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

①道路(車道・歩道)へ雪を出さないでください

各家庭や事業所から雪を押し出している光景をよく見かけます。投雪すると交通の障害となり、事故の原因にもなりますので、雪は自家敷地内での処理をお願いします。

『雪出し』は法律で禁止されています

道路交通法では、道路における交通の危険や妨害となるおそれがある行為を禁止しており、同法施行細則にその禁止行為として「道路に雪をまき、または捨てること。」と規定されています。この規定に違反した者は、同法により5万円以下の罰金に処せられます。



②戸口の雪処理にご協力をお願いします

除雪車での除雪後、各家庭の戸口にはどうしても雪の一部が残ってしまいます。戸口の雪処理については、皆さまのご協力をお願いしております。しかし、地域によって除雪の時間帯が異なるため、戸口の除雪をした後に除雪車が通り「また除雪をしなければならない」といった苦情も寄せられますが、限られた除雪車と時間でやっておりますので、ご理解をお願いします。



③路上駐車はやめましょう

路上駐車は、除雪作業に支障をきたし、交通事故の原因となるおそれがあります。特に狭い道での路上駐車は、除雪車が通り抜けできなくなり、車に傷をつけてしまう危険もあります。路上駐車は「しない」「させない」を合言葉に、皆さまのご協力をお願いします。



④除雪車の周りに近づかないでください

除雪中の除雪車に近づくことは、たいへん危険です。除雪作業は安全第一で行っていますが、事故防止のため、特にお子さまのいる家庭では、日ごろから「除雪車に近づかないこと」「そばで遊ばない」を徹底していただきますようお願いします。



町では、皆さまが冬期間を快適に過ごせるよう効率的かつ効果的な除排雪に努めてまいります。しかし、町の対応だけでは十分ではなく、一人ひとりがマナーを守ること、除雪作業がたいへんスムーズに進みます。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

◆ 除雪に関するお問い合わせ先：えりも町役場 建設水道課 ☎ 01466-2-2114 ◆

本

図書室だより

- 開室日時
月・金・土・日曜日
9時～17時
水・木曜日
10時～18時
- 閉室日
火曜日
祝日・年末年始



図書室マスコットキャラクター
BOOK（ブック）くん

おすすめの

新刊情報



鎌倉茶藝館

著 伊吹 有喜 出版社 光文社

生きる気力を失くした美紀は、ふと訪れた鎌倉の台湾茶カフェ「鎌倉茶藝館」の美しき老マダムに助けられ、そのまま働き始める。そこには、新たな出会いやときめきがあった一。



おしゃべりねずみゴル・ゴーン・ゾラ

作 小森 香折 / 絵 平澤 朋子 出版社 偕成社

しゃべる子ねずみのゴル、ゴーン、ゾラ。父の「チーズと自分は見うしなうな」との教えをむねに、ときにチーズをつまみぐいし、ときに怪人ねずみとり男と対決したりと、だいぼうけんをくりひろげます。

福祉センター図書室

☎ 01466-2-2526 E-Mail: erimolib@seagreen.ocn.ne.jp

一般書

ほどよく孤独に生きてみる 藤井 英子
1日1分で身体が整う首のセルフケア 能瀬 千恵
全員がサラダバーに行ってる時に全部のカバン
見てる役割 岡本 雄矢
英雄の輪 真藤 順丈
マスカレード・ライブ 東野 圭吾

児童書

おとなも子どもも知りたい生成AIの教室 鈴木秀樹 / 監修
海底のサバイバル1 洪在徹 / 原案
ミッフィーとはじめてのアート ディック・ブルーナ / 絵
ふしぎ駄菓子屋 銭天堂 吉凶通り 4 廣嶋 玲子
？と！の絵本 きれてる 鈴木のりたけ



防災情報版 No. 181

11月9日の地震から学ぶ

11月9日にマグニチュード(M)6.9の地震が三陸沖で発生し、東北地方三陸沿岸に津波注意報が発表されました。その後、三陸で20cm程度の津波が観測されました。また、この地震は発生後1時間の間にM6.1、M6.6の2つの地震、1日後にはM6.4と、連続してM6クラスの地震が発生しました。このように時間的に近接して同規模の地震が連続することがたまにあります。さて、大事なことは、この地震が実は「北海道・三陸沖後発地震注意情報」を発表する想定震源域に入っていたことです(気象庁HP参照)。つまり、この地震の規模があと少し大きくM7.0と推定されていたら、北海道太平洋沿岸から三陸沿岸にこの注意情報が出されていたと考えられます。当然ですが、えりも町もこの注意情報が出されるエリアに含まれるため、対応する必要があるためでしょう。

さて、この注意情報が出されると、いったい何が起こるのでしょうか。まず「内閣府・気象庁合同記者会見」が開催され、各自治体・住民に1週間程度の防災対応の呼びかけが行われます。巨大地震発生に備えて、非常持出品の準備・確認や避難経路や避難所の確認等、普段の生活の中でできる様々な事前準備を実施する必要があります。ただし、巨大地震の発生する確率は普段よりは少し高くなっている程度なので、発生せずに1週間を迎える確率の方が圧倒的に高いです。今回のように同程度の地震が連続して収まることもあるでしょう。ですので、注意情報が出たといって慌てる必要はありません。しっかり事前準備の確認に努めましょう。近い将来、M7クラスの地震は想定エリア内で発生します。その時には「北海道・三陸沖後発地震注意情報」が必ずえりも町に出ます。その時、慌てずにこの防災情報版を思い出し、事前準備をしっかり行いましょう。



谷岡 勇市郎

北海道大学名誉教授、Ph.D。
米国ミシガン大学博士課程修了後、気象庁気象研究所研究官、北海道大学教授を経て2023年6月より現職。
専門は地震学(巨大地震・津波)。

えりも

しりょうかん
MUSEUM

木造磯舟の保存と活用

えりもの漁業に欠かせない磯舟。現在はFRP(繊維強化プラスチック)や金属製のものが主流ですが、町内には今も木造の磯舟が残っています。郷土資料館では、木造磯舟の収集・保存や造船技術の記録を行ってきました。町民から寄贈された4艘の木造磯舟は、コンブ用やウニ用など、用途によって大きさや形状が違います。使い手の希望に合わせて職人が仕上げた船は、どれも個性豊かです。現在は、漁業の歴史を伝える資料として大切に保管しています。

また、平成21年(2009年)には、木造磯舟をつくる技術を残すために、町内最後の船大工であった岡部隆盛氏に木造磯舟を一からつくっていただきました。こうして完成した「ほろいずみ丸」は、郷土資料館ホールで展示中です。

木造磯舟を見る機会が減り、木造磯舟で海に出た経験がある方も貴重になってきています。ほろいずみ丸を見ながら、えりもの漁業の歴史に思いをはせてみてはいかがでしょうか。



郷土資料館ホールに展示中の「ほろいずみ丸」



町民から寄贈された木造磯舟



ここで一句

眼前の山褪せゆきし返り花
百歳を生きる世の中返り花
先急ぎ知人は黄泉へ山眠る
時雨降る海鳴り響く風の街
農薬を撒かぬと決めて豊の秋
義経はチンギスハンか秋の旅
小夜時雨母のこゑかと思ひけり

えりも吟社

鈴木 周子
長岡 青風
佐々木 凌子
蛸名 渚
柴田 岳人
木下 白水
稲田 覚



ひだか弁護士相談センター 無料法律相談

▷会場

保健センター

▷相談日

1月20日(火)・2月17日(火)

▷相談時間

13時30分～16時

※事前予約制(予約受付：平日10時～16時)

お問い合わせ・予約先

ひだか弁護士相談センター ☎ 0146-42-8373



運転免許証更新時講習 日程表は町ホームページにも掲載

▷会場

福祉センター

▷講習日

1月22日(木) 優良講習13時～13時30分
違反講習14時～16時
初回講習14時～16時

2月12日(木) 優良講習13時～13時30分
一般講習14時～15時

☎町民生活課環境生活係 ☎ 01466-2-4621



空き家情報登録制度

☎町民生活課環境生活係

☎ 01466-2-4621

当町の「空き家情報登録制度」は、所有者より登録いただいた内容をホームページや広報紙において情報を提供し、当事者同士で交渉していただくためのツールとして活用いただいております。

使用する予定のない物件を所有の方は、お気軽にご連絡・お問い合わせください。

▷空き家情報の登録は

役場町民生活課環境生活係へ

▷取得を希望される方は

連絡先所有者等へ直接連絡し、交渉・契約をお願いします。

▷物件情報

物 件 内 容	木造住宅(土地付き)
所 在 地	えりも町字えりも岬
連 絡 先	佐々木さん ☎ 070-4288-5244
そ の 他	売却希望

*空き家情報は、現在6件登録中
町ホームページでご確認ください。



気象台情報

☎室蘭地方気象台

☎ 0143-22-4249

「北海道・三陸沖後発地震注意情報」
普及啓発用動画(YouTube)



北海道・三陸沖後発地震注意情報

「北海道・三陸沖後発地震注意情報」は、日本海溝・千島海溝沿いの想定震源域やその周辺でマグニチュード7.0以上の地震が発生した後、続いて巨大地震(後発地震)の発生する可能性が平常時より相対的に高まっている際に発表される情報です。また、巨大地震の発生可能性が平常時より相対的に高まっていると言っても、特定の期間中に巨大地震が必ず発生するというをお知らせするものではありません。

このような背景があるものの情報を発表するのは、比較的大きな地震が発生した後に、その周辺で巨大地震が発生している事例が知られ、たとえ不確実性が高くとも警戒レベルを上げ被害軽減を図り、地震への日頃の備えと準備を呼びかけ、より多くの人命を守るためです。

情報が発表されたら、1週間程度は社会経済活動を継続しつつ、日頃の備えの再確認と、すぐに避難できる準備をしましょう。



町立国保診療所と道立庶野診療所の診療予定表(1・12月)

☎町立国保診療所 ☎ 01466-2-2265 道立庶野診療所 ☎ 01466-4-2219

1・12月(中旬まで)の診療体制は右表のとおりです。また、町立国保診療所の診療は、町ホームページからも確認できます。なお、都合により診療予定が変更となる場合もありますので、ご了承ください。

▷受付時間

◇町立国保診療所

8時30分～11時30分

13時～16時

☎01466-2-2265

◇道立庶野診療所

(要電話確認)

9時～11時30分

13時～16時30分

☎01466-4-2219

▷診察表の見方

○…診 察

訪…訪問診療

施…施設回診

検…検査・処置

健…学校健診等

目…目黒診療

研…研究・研修

予…予防接種

休…休 診

	町立国保診療所						道立庶野 診 療 所	
	内 科				外科			
	小山所長		代診医師		代診医師			
	午前	午後	午前	午後	午前	午後		
1 / 6 (火)	○	○	③	③			休	⑥
7 (水)	○	○	③	③			○	休
8 (木)	○	目	④	④			休	休
9 (金)	○	○	休	休	②	②	休	休
12 (月)	祝日 (成人の日)							
13 (火)	○	施	○	○			休	休
14 (水)	○	施	○	⑤		①	休	休
15 (木)	○	○	④	④			休	休
16 (金)	○	○	休	休			休	休
19 (月)	○	○	休	休			○	○
20 (火)	○	施	○	○			○	○
21 (水)	○	○	○	⑤			○	休
22 (木)	○	訪	④	④			休	休
23 (金)	○	○	③	③			休	休
26 (月)	○	○	③	③			休	休
27 (火)	○	○	③	③			休	休
28 (水)	○	○	③	③			休	休
29 (木)	○	○	④	④			休	休
30 (金)	○	○	③	③			休	休
2 / 2 (月)	○	○	③	③				
3 (火)	○	○	③	③				
4 (水)	○	○	③	③				
5 (木)	○	目	④	④				
6 (金)	○	○	③	③				
9 (月)	○	○	③	③				
10 (火)	○	施	③	③				
11 (水)	祝日 (建国記念の日)							
12 (木)	○	○	④	④				
13 (金)	○	○	休	休	②	②		

【国保診療所からのお知らせ】

発熱、せきといったかぜ症状の方で受診を希望される場合は、受診時間を調整しますので、必ず電話連絡をお願いします。

※年明けの外来診療は1/6(火)からとなります

①大庭医師(外科)の診察※14時から

②萩原医師(外科)の診察※9時から

③柴野医師(内科)予約診療日

④東札幌病院医師(内科)の診察は毎週木曜日
9時から15時まで

⑤内科代診医師診察は15時まで

【道立庶野診療所からのお知らせ】

2月以降の診療予定については、直接庶野診療所までお問い合わせください。

⑥1/6の診察は15時30分から16時30分まで

暮らしの 掲示板

11月末の人口と世帯数

人口 3,946人（－5）
男：1,979人（－1）
女：1,967人（－4）
世帯数 1,950世帯（－4）
※外国人含む、（ ）内は前月比
11月末の人口動態
出生3人 死亡7人 転入10人 転出11人



税の納期

◆国民健康保険税（第7期）

納期限 令和8年 2月2日(月)

お知らせ

障がい者相談支援事業所「ういず」をご利用ください

相談支援事業所「ういず」では、障がいのある方の困りごとや相談に応えるため、来所や電話、訪問による相談のほか、月1回、巡回相談を無料で行っています。お気軽にご相談ください。

▷日時 1月19日(月) 10時～12時

▷場所 役場1階 保健センター

問 障がい者相談支援事業所「ういず」

☎/FAX 0146-22-6246

定例行政相談所の開設

総務省の行政相談は、国などの行政への苦情や意見・要望を受け付け、相談者と行政機関の間に立ち、公正・中立の立場から、問題解決を目指す制度です。実際の相談は、総務大臣から委嘱を受けた行政相談委員が対応します。毎月、第4火曜日の9時30分から12時まで、定例で行政相談所を開設しています。困りごとや苦情・ご意見・ご要望がありましたら、お気軽にご相談ください。

【担当行政相談委員】 上島 正人

▷日時 1月27日(火) 9時30分～12時

▷場所 役場1階 保健センター

問 総務課庶務係 ☎ 01466-2-2111

年末年始のごみ収集と直接搬入受入時間

	清掃センター 燃やせるごみ	埋立処分場 燃やせないごみ 粗大ごみ	ごみ収集
12/22(月) ～12/26(金)	平常どおり		
12/27(土)	休み	8時30分～ 16時	休み
12/28(日)	13時～ 16時	休み	休み
12/29(月)	8時30分～ 16時30分	8時30分～ 16時	平常 通り
12/30(火)	8時30分～ 15時	8時30分～ 16時	休み
12/31(水) ～1/5(月)	休み		
1/6(火)～	平常どおり		

問 清掃センター ☎ 01466-2-4323

みなし特定公共賃貸住宅の入居者を募集します

本住宅は公営住宅と違い、所得の中堅層(月収15万8千円～48万7千円)の方や単身の方を対象に、下記の住宅の入居者を募集します。なお、入居時に家賃の2か月分の敷金が必要となります。

①夕陽ヶ丘団地3号棟103号室(1LDK)

家賃月額27,500円～71,800円(定額)

②夕陽ヶ丘団地4号棟103号室(1LDK)

家賃月額27,600円～72,600円(定額)

③ふれあいの丘団地10号棟1号室(2LDK)

家賃月額34,500円～56,300円(定額)

④ふれあいの丘団地22号棟1号室(2LDK)

家賃月額11,000円～20,800円(定額)

⑤庶野B団地6号室(3LDK)

家賃月額9,600円～18,300円(定額)

※別途管理費が①～④は月500円、⑤は月1,000円かかります

問 建設水道課建築管財係 ☎ 01466-2-2114



交流館「ひなた」はフリーWi-Fiが
使えます。ぜひご利用ください。

優良運転者を募集します

町では、令和8年2月下旬から3月上旬に開催予定の交通安全住民大会で表彰する、優良運転者を募集しています。優良運転者の条件は、令和7年11月1日現在、10年以上無事故・無違反の町交通安全協会会員で、過去に一度も表彰を受けていない方です。皆様のご応募をお待ちしています。

▷応募方法

(1)印鑑と免許証をお持ちになり、役場町民生活課環境生活係(窓口②)へお越しください。

(2)申請用紙(運転経歴証明書)に必要な事項を記入し、証明書取得の申請をします。

(3)後日、自宅に郵送される「無事故・無違反証明書」をお持ちになり、役場町民生活課環境生活係へ提出してください。

▷応募期限 令和8年1月23日(金)

問 町民生活課環境生活係 ☎ 01466-2-4621

えりも町奨学資金について

町には、高等学校・大学・専門学校等の学校に入学した方で、経済的理由により修学が困難な方を援助することを目的とした、奨学資金制度があります。詳細についてはお問い合わせください。

▷貸与の資格

①えりも町民であること

②学業の成績が優秀で、品行方正な者であること

▷貸与金額

①高等学校または高等専門学校等の学校に在学している方→月額15,000円

②高等学校を卒業し、修学年数が2年以上の学校に在学している方→月額30,000円

問 学校教育課学校管理係 ☎ 01466-2-2525

航空自衛隊 襟裳分屯基地からのお知らせ

小型無人機飛行禁止法により、航空自衛隊襟裳分屯基地と周辺地域でのドローン等の飛行は原則禁止です。

飛行禁止区域(①～④を囲む区域)

無断でドローン等を飛行させた場合、1年以下の拘禁刑又は50万円以下の罰金に処せられます。飛行が必要な場合は、事前に手続きをお願いします。詳しくは、下記までお問い合わせください。

ドローン禁止

千058-0342 防衛省解説Webページ
幌泉郡えりも町字えりも峠407
航空自衛隊第36警戒隊総括班
電話:01466-3-1136

1月の行事予定

5日(月) 消防出初式

(消防えりも支署前 / 9時30分～)

8日(木) つけものコンクール

(福祉センター/11時～13時)

11日(日) 二十歳を祝う式典

(福祉センター/13時～15時)

16日(金) 郷土資料館講演会「ヒグマを知ろう」

(福祉センター/18時30分～20時)

26日(月) 町民ボッチャ大会

(町民体育館 / 19時～21時)

26日(月)～28日(水)

地区別町政懇談会

2月の行事予定

15日(日) えりも町女性大会

※各種行事は変更・中止となる場合があります。

ご厚志に感謝

○角地 孝敏さん(東洋)

東洋第3自治会へ

30,000円

○岩間 茂子さん(歌別)

歌別第2自治会へ

50,000円

いろりへ

30,000円

平和を、仕事にする。

陸海空自衛官募集

札幌地本キャラクター
モコ

自衛隊札幌地方協力本部
静内分駐所
☎ 0146-44-2855

12月5日、真っ白なオオズワイガニが水揚げされました！



町ホームページからは
カラーでご覧いただけ
ます



プロバスケットボールチーム



レバンガ北海道応援ツアー

2011年に北海道で生まれたプロバスケットボールチーム『レバンガ北海道』を
みんなで応援しよう！この機会にぜひご参加ください！

2026

2 / 1 日

レバンガ北海道

VS 越谷アルファーズ

会場 北海きたえーる（北海道立総合体育センター）札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1



えりも出発
（福祉センター）

08：30
（予定）

～

試合開始

14：00

～

えりも到着
（福祉センター）

20：30
（予定）

参加料（2Fアリーナ席）

高校生以下 ▶

1,500円

大人 ▶

3,000円

※試合観戦指定席チケット代・バス代となります。食事代等は自己負担。（コンビニなどに寄ります）

対 象

小学1年生以上（小学4年生以下は保護者同伴）

先着25人

申込受付期間：1/6（火）～1/16（金）

※申込者が10人以下の
場合は中止します

申込先 町スポーツ協会事務局（町民体育館） ☎ 01466-2-4628（平日 9:00～17:00）

えりも町防災行政無線電話応答サービス

☎ 01466-2-3831

防災無線で放送された内容が聞き取れな
かった場合など、電話で放送内容を確認
することができます。

えりも町防災情報メール

防災情報や通行止め情報など
のメール配信サービスを行っ
ています。
登録はこちらから→



住所／北海道札幌市えりも町字本町 206 番地

電話／ 01466-2-4612 FAX／ 01466-2-4633 Eメール／ erimo@sage.ocn.ne.jp

プロのボールさばきを見逃すな！